

## 7 番（小川義昭君）

それでは、3番目の質問は投票率の向上策についてであります。

ことしの夏に予定されている参議院議員選挙からインターネットを利用した選挙運動ができるように公職選挙法を改正する協議が大詰めを迎えています。電子メールを利用して支持を呼びかける政党や候補者、ウェブサイトで選挙戦に参加する有権者、選挙を取り巻く環境が大きく様変わりしようとしています。私たち市議会もなお一層加速度的にさまざまな議会改革に取り組んでいかなければならないと考えています。

そこで、1点目の質問です。

こうした中、下降傾向にある本市の選挙投票率に対し、今後、投票率向上に向けどのような対策を講じるのか考えを伺います。

2点目の質問。

高齢者は、今ほども選管委員長からお話がありましたように、相対的に投票率が高い傾向があります。一方で近年は投票所まで出向くのが難しくなっています。一昔前までは2世代、3世代といった大家族が一般的で、家族全員が一緒に、あるいは子供が親を投票所まで車で連れて行くということが当たり前でした。しかし、核家族化により高齢者のみの世帯がふえ、投票難民といわれるお年寄りがふえているのであります。

そこで、高齢者に配慮した投票環境の整備など、その対策をお聞きいたします。よろしく願いいたします。